



夢への挑戦!



自信と誇りと感謝を胸に!

小野中学校だより

第 卒業2号

文責: 校長 大河原久宗

2020. 3. 13. FRI

TEL:72-3355 FAX:72-2829

<教育目標>

- 【夢~自立・友愛・健康】
- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
- ・互いのよさを認め、高めあう生徒
- ・健康で、心身を鍛える生徒



令和元年度 卒業証書授与式

式辞!



【最後のメッセージ】

2月25日(火)、「健太康太スクールコンサート」が小野中で開かれました。福岡県出身双子のデュオ健太康太さんは、2008年、夢を叶える事を開始し、2010年27歳で「歌」を歌う夢を叶える道に進みます。2011年にニューヨーク武者修行に出かけ、「ライブをするまで日本に帰らない」と決意し、地下鉄のホームで「アメイジンググレイス」を歌い続けます。滞り資金がそこをつく時、有名ライブハウスのオーナーが足を止めてくれて、その2日後ライブに出演。目標を達成し、日本、福岡に戻った日が2011年3月11日の東日本大震災が起きた日でした。

震災10日後にできた曲が「悲しみ消えるまで」。その歌に感動した静岡県のボランティア団体が行っていた学用品を学校へ届ける活動に参加します。宮城県の小学校の校長先生から「子ども達に歌を聴かせて欲しい」と背中を押され初めて学校でライブを行います。人生大変だけど、乗り越えられるような何かを伝えたい。命・生きる・夢など。2013年に全国デビューし、「DIAMOND BLUES」というアルバムも出します。メジャーデビューを断り、2015年、車中生活をしながら「勝手に全国ツアー」を開始し、6年間で57校64回、福島県では昨年度まで39校でライブを開催し、今年度は16校が予定されていて、その一つが小野中学校でした。“強さ”、“優しさ”を感じさせる歌には、二人の魂のメッセージが歌詞に込められていました。

- 健太康太さんの言葉は、僕の心に刺さりました。ときどき「何のために生きているのだろう」と思うことがあって健太康太さんの言葉で分かった気がします。『自分の夢』を叶えるために生きているんだと思うようになりました。
- 私はまだ、自分の可能性を見いだせていません。ただ漠然と「人の役に立ちたい」と思っています。私もいつか、健太康太さんのように、自分にある可能性を見だし、それを誰かの笑顔のために発揮していきたいと思います。
- 学んだことは、何歳になっても夢を追いかけられるということです。僕にも夢があります。その夢を追いかける上で挫折があるかもしれません。その時は、健太康太さんのことを思い出して頑張りたいと思います。
- 私には夢があります。看護師になることです。何度もくじけそうになりました。しかし、今日のお話や歌を聴いて、負けそうになっても悲しくなっても、必ずやりとげようと決意しました。
- 学んだことは2つ。1つ目は、自分にできることを自ら考えて行うということ。2つ目は、生きている限り何でも挑戦できるということです。命があるから出逢いがある。出逢いがあるから絆が生まれる。絆があるから生きていける、というように、今を生きているからできる事がたくさんあります。命を大切に、いろいろなことに挑戦します。



○ 胸に突き刺さる歌を聴いたのは初めてです。夢を追いかけるお二人の姿は私の心にとっても大切なものを残してくれたような感じがします。私は将来、「青年海外協力隊」として貧困の地に暮らす子どもたちや劣悪な環境での生活を強いられている人々を助けたいと思っています。今まではほんやりとしか考えていませんでしたが、お二人の歌や生き方を見て、確信に変わりました。今、できること、今しかできないことを少しずつ自分の中でクリアできるように頑張ります。

○ 将来の夢は「音楽関係」でしたが、お二人のコンサートを見て、明確な夢に変わりました。それは、健太康太さんのような「歌手」になることです。世界中のみんなに夢を与えられるような歌手になりたいです。私に夢を与えてくれてありがとうございます。生徒に希望や自信を与えられるお二人は本当にすごいと思います。これからも紅白出場という夢に向かって頑張ってください。私も頑張ります。

【あなたの夢が叶いますように！】

あなたがいつも考えていること それがそのまま あなたの未来になる 今日 あなたが夢を思い始めれば 必ず そこに向かって 道ができる 夢を実現したければ 夢のことを思い続ける あなたになればいい 夢を思い始めただけで これまでのあなたとまったく違う変化が起きてくる 夢を具体的にイメージしてみよう すでに実現したつもりになって思い描こう あなたは 夢が実現してどんなふうに感じますか？ 幸せを味わっていますか？ どこで？ 誰と？ まわりの人のうれしそうな様子が見えますか？ その夢のおかげで 他の人も幸せになりましたか？ 一番大事なのは 実現したときの「気持ち」を想像すること 幸せな気持ちを先に味わうこと そうすれば 現実の世界に 似たようなこと起こしてくれる 感動して 涙が出るくらいまで想像できれば イメージは完璧 必ず それに近づくことが 起こり始める

★「世界一幸せな歌手です。」と話す健太康太さんのように！

これからも夢への挑戦は続きます。「不可能なことなんてない」、「誰だって 本当は ダイヤモンドの原石 磨けば光る ダイヤモンドの様に」、何歳になっても夢は追いかけることができます。しかし9年前の東日本大震災や今年の新型コロナウイルス感染対応等、当たり前の日常が突然当たり前でなくなる、そんな困難なこともあるでしょう。大変なこともあるでしょう。大変だって感じるのは「大きく飛躍」するチャンスです。そうはいってももうまくいかず、涙が出たり、心が折れそうになったとき、健太康太さんの「前を向いて歩こう」の歌を思い出してください。「前を向いて歩こう。涙がこぼれてもいいから、泣きながら歩くひとりぼっちの夜、幸せは雲の上だけじゃない、幸せはここ（心・個々）にあるよ。歌を唄って生きよう。涙が笑顔に変わるように溢れ出す思い出 ひとりぼっちじゃない。ひとりぼっちじゃない。」

自分の周りを見てください。ともに頑張ってきた仲間が、応援してくれた先生方が支えてくれた家族がいつも一緒にいます。これからも「チーム小野 ワンチーム」です。

さあ、卒業生の皆さん、羽ばたきの時です。胸を張って、堂々と笑顔で飛び立ってください。最後の授業の式辞といたします。

小野町立小野中学校長 大河原 久宗



夢への挑戦は続きます！



自信と誇りと感謝を胸に！



自分を信じ
夢を信じ
できると信じ
前に進めば
かならず できる



「千一ム小野」の仲間たち

